

ポイントのつく大会に出場するにあたり

関東テニス協会「ジュニアハンドブック 2024 年度改訂版」より抜粋
全文リンク→ <http://www.kanto-tennis.com/handbook.pdf>

5. ダブルエントリーについて

- ダブルエントリーとは、大会要項に記載されている本戦日程が重複している2つ以上の大会に申し込んでいる状態を意味します。
- 予選及び予備日は本戦の日程とはみなしません。
- 大会要項で、本戦と予選の日程を区別して発表していない大会は、すべて本戦の日程となります。
- (要項上で)本戦が1日でも重複している大会にエントリーした場合は、どちらかを選んで出場してください。
- 出場する大会を決めたら、欠場する大会の主催者に欠場大会の要項に記載されている本戦初日の前日(17:00)までに「欠場届」を提出してください。
- エントリーした複数大会の種目(シングルス、ダブルス、年齢区分)が違っていてもダブルエントリーとなります。
ダブルスにおいてペアの片方がダブルエントリーの場合、両者とも0ポイントとなります。
- 本戦が重複している2つ以上の大会(本戦)に申し込むことはできますが、出場したり、欠場届を提出しないと両大会(2大会以上重複している場合は、それらすべての大会)とも予選ポイントも含め「0ポイント」となります。(ランキング対象大会には加えない)
- 本戦日程が大会要項上で1日でも重なっていたら「0ポイント」となりますので注意しましょう。
- 要項において、種目別に本戦日程が発表されている大会は種目ごとの日程が基準になります。

例1) 2大会に申し込んだ選手が、両大会とも最初から本戦ドロースに入った場合どちらかを選んで出場してください。その時は欠場する大会の主催者に対して本戦初日の前日(17:00)までに、欠場届を提出してください。

- 例2) 2大会とも予選から勝ち上がり、本戦日程が重なっている場合 どちらかを選んで出場してください。その時は欠場する大会の主催者に対して 本戦初日の前日(17:00)までに、欠場届を提出してください。
- 例3) 1大会は本戦から出場、1大会は予選を勝ち上がり本戦出場になった場合どちらかを選んで出場してください。その時は欠場する大会の主催者に対して 本戦初日の前日(17:00)までに、欠場届を提出してください。
- 例4) 実際に行われた本戦日程がたまたま重複せずに、両大会とも支障なく試合ができた場合でも、大会要項の日程が重なっていれば「0ポイント」となります。
また、出場しなくても、欠場届を出さなかった場合は出場したとみなし「0ポイント」となります。
- 例5) 天候不順などにより予選が本戦日程にずれ込んだ場合は、予選途中となりますが 要項で発表されている本戦初日の前日(17:00)までに欠場届を提出してください。
- 例6) 年齢区分2区分以上(上の年齢種目へのエントリー)でポイントが付与されない大会(種目)とポイントが付与される大会(種目)に重複して出場した場合でも、大会要項の日程が重なっていれば「0ポイント」となります。

例外として、

- ① 日本テニス協会・関東テニス協会が主催するグレード1および2のジュニアトーナメントと重複した大会に出場した場合は、両大会ともポイントが与えられます。
- ② 各都県高体連、中体連(中テ連)の主催するポイント対象大会と重複した場合は、両大会のポイントが与えられます。
- ③ 国際大会は、ダブルエントリーの対象となりません。